

# 令和2年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和3年 4月7日

学) あかし学園あかし幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・みんなちがってみんないい：ありのままの子どもを受け止め個性を大事に育てる。
- ・遊び、生活、課題という3本柱の繰り返しによって子どもの自立を促す。
- ・神様とのひと時を大切に、人に優しく礼儀正しい子どもを育てる。

## 2. 本年度（令和2年度）重点的に取り組む目標・計画

- ・充実した遊びと生活、そこから繋がる課題の中で、主体的に活動する子どもを育む。
- ・家庭との連携を図ると共に、支え合える環境を整えていく。また、地域にとっても開かれた親しみやすい園作りを推進する。
- ・研修・反省に取り組みながら、深い子ども理解に努める教職員の育成を図る。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	充実した遊びと生活、そこから繋がる課題の中で、主体的に活動する子どもを育む。	A	<ul style="list-style-type: none"><li>・長期計画を立てて保育に取り組む事で、その内容を職員全員で確認しながら子どもの様子に合わせて無理なく進める事が出来た。</li><li>・その結果、子ども達は生き生きと意欲高く生活することが出来ていた。</li><li>・職員でクラスの枠を超えて全園児を見ていくことが出来た。</li></ul>
2	家庭との連携を図ると共に、支え合える環境を整えていく。また、地域にとっても開かれた親しみやすい園作りを推進する。	C	<ul style="list-style-type: none"><li>・保護者対応も細やかに行っているつもりだが、公平さに欠けていたり、言葉が足りなかったりした場面が見受けられた。</li><li>・コロナもあり、園外に出る機会が減ってしまった。近くでも良いので、自然との触れ合いや、交通ルールを守って歩く、挨拶をする等の目標を持って出かける機会を増やしたい。</li><li>・子育て支援の活動が難しくなってしまったが、未就園児クラスの充実や、園庭開放のお知らせの工夫をして、親しみを持ってもらえるように努める。</li></ul>
3	研修・反省に取り組みながら、深い子ども理解に努める教職員の育成を図る。	B	<ul style="list-style-type: none"><li>・外部研修に行く機会は減ってしまったが、園内研修、学期ごとの反省を生かしながら、全職員で全園児の理解に心を砕くことは出来ていた。今後も子ども理解を第一に、専門知識の向上を目指す。</li></ul>

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"><li>・保育全般については計画的に行う事で、子どもに無理をさせずに行う事が出来た。</li><li>・保護者への関りで不足していた部分を意識し直し、信頼関係が築けるように努める。</li><li>・職員が内部、外部研修にて自己研鑽を積み、子ども理解への力を付けていく。</li></ul>

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 5. 今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	家庭との連携・保護者同士の関係	・どの保護者とも公平に話しをするように意識し、結果だけでなく、そこに至るまでの過程も伝えておくように気を付ける。 ・園のお手伝いを募ったり、小規模な集まりを通して、保護者同士の繋がりが持てるように工夫する。
2	地域に開かれた園になる	・園庭開放を分かりやすくお知らせし、職員全員で笑顔で迎えるよう心掛ける。 ・未就園児クラスを充実させる。
3	職員研修の充実	・全園児の成長を全職員で把握する時を大切にすると共に、研修を通して専門分野のスキルアップに努める。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・自然とのふれあいは、園内でのトマトや花の栽培も有効だと思う。育てると共に、絵を描く等の活動に繋げるとよいのでは。
- ・子育ては大変な事なので、人と繋がっていないとやっていけない部分が多々ある。が、現実問題ではコロナ禍の為思う様に出来ず園としてももどかしいところだろう。
- ・特に子育て不安が強い保護者に対しては、個別で声をかけてあげると良いと思う。
- ・世の中が小さな子どもに対して心が狭くなっているのが、苦情を言ってくる人が地域にいらっしゃるの普通のこと。何か事件になってはいけなくて、保護者に周知しておくほうがよいのでは。
- ・「みんなちがってみんないい」を大事にしてほしい。  
また、それがどのように実践されているか繰り返し伝えてほしい。
- ・これまでのあかしの良さをなくさないで引き続きがんばってほしい。